

ゲムシタビン+シスプラチン+S1 療法を受けられる

説明医師

様へ

(この用紙は、入院時必ずご持参ください)

看護師

月日	月 日()	月 日()	月 日()	月 日()	月 日()
経過	入院日	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目(退院日)
目標	○治療に対する不安を表出できる ○副作用が最小限で治療を終了することができる ○心身ともに安定した状態でゲムシタビン+シスプラチン+S1 療法を受けることができる				
検査	身長、体重を測ります     採血、検尿、レントゲン、心電図検査、体調確認を行ない、治療を決定します				
食事	制限はありません				朝食後退院となります
朝食	自宅で  	  	  	  	  
処置・観察	体温・脈拍・血圧を測ります 体重測定します  リストバンドを装着します				
注射・内服	常用薬のある方は看護師に申し出てください 	朝・夕食後に内服薬があります 制吐剤を内服します  1) 制吐剤 2) 点滴を1本 3) シスプラチン 4) ゲムシタビン 5) 点滴を1本	朝・夕食後に内服薬があります 制吐剤を内服します 	朝・夕食後に内服薬があります 制吐剤を内服します 	朝・夕食後に内服薬があります 吐剤を内服します 
行動	制限はありません  シャワーできます 	できるだけ飲水してください 目標 2000ml	できるだけ飲水してください 目標 1500ml	できるだけ飲水してください 目標 1500ml	
説明	医師より説明 (外来または入院時) 化学療法について 看護師より説明 入院生活について 薬剤師より説明 お薬について	  	点滴の内容については看護師がその都度確認し、説明します 		医師より説明 退院後について 看護師より説明 日常生活の注意点について 次回外来日/次回入院申込の手続きについて  

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

08-Z51-31

2020.4.7 版

京都第一赤十字病院